



2020年11月13日

各 位

会 社 名 株式会社 A S I A N S T A R
 代 表 者 名 代表取締役社長 東 和 雄
 (J A S D A Q コード 8946)
 問 合 せ 先 経営企画室長 木 下 美 里
 T E L (045) 324-2444 (代表)

2020年12月期通期業績予想に関するお知らせ

当社は、2020年7月17日付「2020年12月期第2四半期（累計）業績予想の修正および通期業績予想の修正（未定）に関するお知らせ」において未定としておりました2020年12月期通期連結業績予想について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績予想について

2020年12月期通期連結業績予想数値（2020年1月1日～2020年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	—	—	—	—	—
今回発表予想 (B)	1,875	△197	△200	△290	△16.18
増 減 額 (B-A)	—	—	—	—	
増 減 率 (%)	—	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 2019年12月期通期	2,028	△72	△85	△197	△11.03

2. 業績予想の理由

2020年12月期通期連結業績予想につきましては、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う影響額を合理的に算定することが困難な状況であったことから未定としておりましたが、現時点で入手可能な情報や予測等に基づき算定いたしましたので、公表いたします。

新型コロナウイルスの感染拡大の影響による経済活動の停滞等の要因により、国内事業及び中国事業ともに計画に対し大幅な減少が生じております。5月の諸規制緩和以降は徐々に復調傾向にはあるものの、顧客の消費マインドの低下や移動制限による住替え需要の減少から、通期では売上高が前期比7.6%減少する見込みであります。損益面につきましては、先述の売上高の減少及び不動産評価損の計上等により、営業損失、経常損失及び親会社株主に帰属する当期純損失となる見込みであります。

なお、2020年8月21日付「当社子会社における上海徳威房地產經紀有限公司、上海優宏資産管理有限公司及び上海特庫伊投資管理有限公司の出資持分の取得（連結子会社化）に関するお知らせ」および2020年10月16日「（開示事項の変更）「当社子会社における上海徳威房地產經紀有限公司、上海優宏資産管理有限公司及び上海特庫伊投資管理有限公司の出資持分の取得（連結子会社化）に関するお知らせ」の持分譲渡実行日の変更に関するお知らせ」にて開示のとおり、当社子会社において中国企業3社の持分を取得し連結対象とする予定であります。本件持分取得に伴う影響額につきましては、持分譲渡が12月末迄に実行される予定であることから、みなし取得日を2020年12月31日とする方針であり、当連結会計期間末に貸借対照表のみを連結する予定であります。

（注）上記記載の業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以 上